
依存依存

境康隆

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

依存依存

【Nコード】

N4634Q

【作者名】

境康隆

【あらすじ】

依存依存依存依存依存依存。ああ、依存依存依存依存依存――

男はありとあらゆることに依存して生きてきた。アルコールも、ギャンブルも。借金も、親族も。安易に手に入り、容易に走れるものには、何でもその身を溺れさせた。

特に男の家族には財産があった。男が求める度に、金銭的にも社会的にもその甘えを許してしまった。

怠惰な生活。うろんな考え。自堕落な言動。成り立たない家計。暗澹たる将来。

依存することで男の人生は全てが狂った。

狂った人生を直視するのは辛い。その辛さがまた男を依存へのめり込ませてる。

依存が現実を忘れさせてくれ、またその依存が男から現実を更に奪っていった。

待っていたのは勿論破滅だ。

だが男は好運だった。全てが破壊される前に、周囲の助けもあり入院することができた。

それでも男の悲惨な状況が急に変わる訳ではない。治療は過酷であり、男は孤独でもあったからだ。

男の入院に手を貸した人間達は、別に男の身を心配した訳ではなかった。これ以上男が己の近くにいることを嫌ったのだ。

男の金銭的負担が耐えられなかったこともある。だが何より財産のあった家族は、これ以上社会の風評に耐えられなかったのだ。

何せ男は全てに依存する。他人の助け。余所様の財布。無関係な人間の言論。

男は自分で物事を決めない。物事を変えようとしなない。いつも他人の力が頼りだ。

そのくせ男は何か悪いことがあると、力を貸した他人のせいにする。

俺は悪くない。あいつの意見に従っただけだ。あの時あいつに
いていったからだ。あいつが俺にお金を貸したからだ。あいつが要
らない助けをくれるからだ。だから俺は悪くない。

男は全てに依存する。己の人生の責任すら他人に依存する。

そんな男は最後には病院に隔離されたのだ。依存する相手から完
全に突き放されたのだ。男は依存の治療に関して、評判の病院に入
れさせられた。

男は悶え苦しんだ。

病院では勿論治療が行われた。だが男の依存はなかなか治らない。
急激な治療は危険と判断されたのか、男の依存はある程度入院し
てからも許されたからだ。

男は苦しみながらも最後は求めるものが与えられた。それは以前
に比べれば少量だった。それでも男は依存できることに一時の、そ
して偽りの幸福を見つけ出す。勿論待っているのは中途半端な治療
だ。

男は治療の最後の最後には許される依存に――依存した。

そう、男は求めるものを与えられた。それはお金すらそうだった。
だがそんな有様では依存が治るはずもない。

俺は悪くない。

男はやはり他人の責任に依存する。おそらく一生依存する。

男の家族が病院を訪れた。家族は見舞いもそこそこに医師に多額
の現金を手渡した。

それは男が仮に入院していいなくても、家族にたかったであろう
金額よりかなり巨額のものだった。

その病院は依存の治療に関して評判の病院だった。特に裕福層に
とって評判だった。

男はその現金の束に己の暗澹たる人生を悟る。

男は病院に依存し、病院は家族に依存にし、家族はお金に依存し
たのだ。

もう一生この病院を出ることはない。

そのことを男は悟る。

そして、俺は悪くない。あいつらが悪い。俺の治療をしない病院が悪い。そのことを望む家族が悪い。そんな言い訳に今の己の状況を依存する。

いや、俺が依存していることが、あいつらにとっても幸せなのだと、男は己に言い聞かせた。

今日も男は己の依存に依存して、病院のベッドの上で無為に生きていた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4634q/>

依存依存

2011年10月7日16時36分発行